



東京都、若者接種でドタバタ 独自戦略で想定の甘さ露呈 供給不足「PRできない」 コロナから政治を考える

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、感染者が全国最多の東京都では、新規感染の半数程度を20～30代が占めている。都は、若年層へのワクチン接種加速がカギを握るとして、若者向けに予約不要の会場を開設したが、想定を上回る人が殺到し、現場は混乱。国からの供給不足も続き、接種促進の足かせとなっている。都が7月実施したインターネット調査によると、ワクチン接種を「希望する」と答えた人は、60～64歳で9割以上に達したのに対し、20～30代では8割前後だった。予約不要の若者専用接種会場を渋谷区に設置する方針を宣言。気軽に接種できる場を設けることで、若者に重い腰を上げさせる狙いがあった。27日には早朝から長蛇の列ができ、午前11時50分に受け付けを開始する予定が、同7時半には受け付けを打ち切る事態に。都は急きょ、2日目から抽選制に切り替えたが、現場で抽選券を配る方式だったため、28日にはまたも長い列となり、倍率は6倍を超えた。猛暑の中、並んだ末に落選した人の間からは「都のやり方はおかしい」との声も噴出した。

コロナの対策については様々な議論がされ、未だに収束を見せないコロナに多くの皆さんが不安に思っていると思います。ワクチン接種でもこのように未だ問題が多く山積している状態です。様々な意見があるとは思いますが、ワクチンの抽選制というのはどう思いますか。ワクチンが重症化を抑える中で、ワクチンを打ちたいという人にとっては生死を分けるような状況になっていると思います。それを抽選にするということは命を抽選で決めるのかということになるような気になって仕方ありません。見方によっては公平なのかもしれませんが、そんなことではなくワクチンを打ちたい人がしっかりと打てるようにするのが政治の役割なのではないでしょうか。今の政治でいいのかどうかはみんなでも考えること、選挙に、政治に関心を持つことから始めませんか。ただただ、政権を批判しても、現状は変わりません。しっかりと政治にも興味を持ち、みんなでも議論しようじゃありませんか！！

政治に無関心でも無関係ではられません！！

コロナで状況は刻一刻と変化しています、

自分の家族や大切な人を守ることにつながると思いますが皆さんはどう感じますか！？